

辯護文書 第一五〇一M-2

道珠湾攻撃調査共同委員会書證第三二号ヨリ、

拔萃一合衆國 第七十九国会第一期

書證 第三二号

陸軍省及川ハリ内、通信

一九四一年七月廿ヨリ九月七日迄

(5) 一九四一年十一月二十日

海軍作戦部長ヨリキム等宛

件名：奇襲攻撃態勢ニ付スル證言

(5) 極秘

受信者

作戦關係

起草者 OP-1
發信者 海軍作戦部長
檢閱者 インガーラ

二〇〇五年五月二日

C R O M E

744

情報局長
不^ノ井^ノ口^ノト^ノリ^ノ

COMM+
C O M M +
C O M M +
C O M M +
C O M M +
C I N C A F
C I N P A C
C I N C A F
C I N C L A N T

SPENCER

が圓滿ニ成ル見达・極テアレシ。

日本今誤(良好)結果ハ非常ニ見达薄テアル。

ノ情勢ハ加フニ

日本政府声明五日日本海軍及陸軍、移動ト周詳リ。

狀態、我ニ、意見デハ、アリ。ノ諸島又ハグアム島、攻撃等

ヲ含ム、何レ、方向ニテ元、奇襲攻撃ヲ活動ハ可能アル事ヲ

アス。參謀部ハコ、急信ガ一送、後、粗略意見ヲ表シ。

作戦案ニ付シ、ソイ位置ヲ

攻城ヲ陸軍上級士官ニ報告スル。アリ。

請ニテキル。

既ニ緊迫シテ又ハ日本、行動ニ拍車ヲカナル

ハ極種ガ必要アル。

ケアム島ニ対シテハ別ニ報告サレル。

アラウ。

陸軍有 WPD 及ビ OPI 十二 完字シ。他ニ配布セズ。

(第十四卷 『真珠湾攻撃』集 第一三七頁—一三八頁)